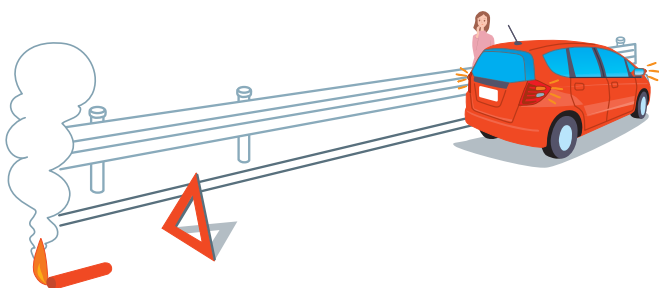
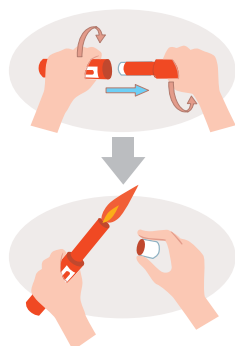
資料編

万一の時の対応

故障した時

クルマを路肩に停め、ハザードランプ（非常点滅表示灯）を点灯させてください。必要に応じて停止表示板、発炎筒を使い、後続車に故障車とわかるようにします。乗員はクルマから降りて安全な場所に移動します。

発炎筒の使い方

点火方法

①格納場所から取り出す
②キャップをひねりながら抜く
③擦り薬をこすり点火
④適切な場所に置き、素早く退避

発炎筒を置く場所

・一般道路
　後続車から確認しやすい位置。
　（カーブの先に停車している時はカーブの手前）

・高速道路
　自分のクルマからやや遠めの位置。

・トンネル内では煙がこもり危険なので、
　使用しないでください。
　ガソリンなど燃えやすいものの近くでの使用も
　控えてください。

事故が起きた時

あわてずに次の処置をとりましょう。

1.事故の続発を防ぐ

他の交通の妨げにならないような安全な場所（路肩、空き地など）にクルマを移動させ、エンジンを止めてください。

2.負傷者がいる場合は応急手当てを行う

頭部に傷などがある時はそのままの姿勢で動かさないようにしますが、後続事故の心配がある時は負傷者を安全な場所に移動させましょう。外傷がなくても、医師の診断を受けましょう。後になってから、後遺症が出るおそれがあります。

3.警察へ連絡する

事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを警察官に報告し、指示を受けます。
軽微な事故でも、必ず警察に届けておきましょう。届け出を怠ると、後日不利になったり、交通事故証明書を受けとることができなくなります。

4.相手方の連絡先、事故の状況をメモする

相手方

氏 名	
免許証番号	
住 所	
電話番号	
登録番号（クルマのナンバー）	
事故の状況	

5.ご購入された四輪販売店や保険会社へ連絡する

安全で快適な運転に役立つ情報が Hondaのホームページにあります!

Safety Information

http://www.honda.co.jp/safetyinfo/

Hondaの安全運転 検 索

Safety Informationの特色

安全運転のためのアドバイスを紹介。車庫入れや縦列駐車、高速道路での合流など、動画を使ってわかりやすく解説しています。

Hondaドライビング･スクール、Honda健康ドライブスクールなどの内容、開催場所、日程、料金などを紹介しています。

インターネットからHondaドライビング･スクールの予約を行うことができます。 ※会員登録（無料）が必要です。

Hondaのクルマの中にも 役立つ情報がいっぱい!

Hondaの安全運転読本

安全･快適なカーライフをサポートするための情報が網羅されています。

取扱説明書

クルマの取扱方法だけでなく、タイヤがパンクした時や、バッテリーがあがってしまった時の対応方法を紹介しています。

メンテナンスノート

日常点検の手順とポイントについて解説しています。